

一般質問

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に掲載してあります。

学校教育

学校再編の考えを問う

町長／一定の学校規模が必要



文教厚生常任委員会
代表 岩元 涼一議員

岩元

学校規模検討委員会の答申を受け、説明会が開催されている。学校再編へ向けて理解を得るためだと考えるが、地域にとって学校が果たす役割は非常に大きなものがある。小中学校を連携させた合同授業や地域の教育力を生かすべきではないか。



中学校教諭による小学校での授業

町長

現在、小規模校活性化のための交流学习や地域の人材を活用した教育も推進しているところですが、児童生徒数の状況は、平成元年比で小学校921人減の1192人、中学校492人減の653人となっており、学校の小規模化が進行しています。

この観点から子どもの将来を考え、健やかな子どもの育成を図るために、地域の活性化も大事であると思いますが、並行して学校の活性化を図ることが大事だと考えており、この答申の趣旨を踏まえ将来的には「一定の学校の規模」が必要と考えております。

町長の施政方針について

町長／事務事業の方向性を定める



森山 大議員

政策推進

森山

予算編成の基本的な考え方は。重点施策は。マニフェストに掲げた事務事業の達成率は。評価を今後どのようにされるのか。

町長

4つの戦略宣言を示し



役場窓口でのパスポート交付が期待される

パスポート申請について

町長／県との協議を進めたい

森山

パスポートの申請、交付手続きを我が町で考えるはないか。

町長

地方分権に向けた取り組みの中で、県の権限移譲については分権型社会の推進という観点から県は「権限移譲プログラム」を策定し、市町村へ権限移譲を積極的に進めています。

パスポートの申請につきましては、平成23年度から、わざわざ薩摩川内市や鹿児島市に向くことなく、本町の窓口で申請・交付ができるように手続きを進めて参ります。